

## 《参加者アンケート集計》 参加者 40 名 アンケート回答者 21 名

## 1. 職種は何ですか？

医師	歯科医師	看護師	ケアマネ兼施設長	MSW 等
7	4	3	1	6

## 2. 症例発表の内容について理解できましたか？

理解できた	まあまあ理解できた	途中参加にて聴講していない
13	7	1

## 3. 今回の症例検討会・意見交換会を通し新しい気づきはありましたか？

とてもあった	少しあった	そうでもない
13	8	1

## 4. 今回の症例検討会、意見交換会についてご感想、ご意見をお聞かせください

- 時間がない、不消化。もう少し煮詰めて結果を出したい。
- 多職種の方といろいろな課題について話し合うことで認識の違いや新たな気づきがあって勉強になった。
- 課題に目を通す時間が少なかったのが残念でした。
- 今回の続きとして在宅医療の課題一覧より KJ 法にてグループワークできればと思います。
- 抽出された課題自体が勉強になりました。
- 抽出された課題の検討では自分の仕事と結びつけて退院前カンファの際に MSW としてやるべき課題でできそうなことをみつけることができました。ありがとうございました。
- 専門用語が少し理解できなかった。(勉強不足なのですみません)
- 在宅医療における多職種連携の意見交換がグループでできてよかったです。
- 26 項目をまとめるには時間が足りませんでした。各グループで 26 項目を 3 つ位に分けて考えていくといいかな～と思いました。
- GW で話し合う内容を時間内にできそうな部分にしぼって頂けたらよかったですと思います。例えば A グループは 1～4 とか・・B グループは 5～8 など・次回も期待しています。内容が多かったので分けて話したかったです。
- 今日の続きをやりたいです。B4 までしかできなかったけど、充実していました。ありがとうございました。
- 連携に関する問題についてかなりはっきりした問題点がわかってきました。お互いの連携を図るためにあたり意見交換、情報交換の出来る場が必要で又、中心になって在宅診療を行っていく人が必要であると同時に共有のツールが必要である。在宅の場合は共有のツールで患者の情報を前もって知り得ないと診療、訪問診療は困難。医師会で実施している ipad による共有のツールでの情報共有が出来ると訪問診療はかなりしやすくなると思う。在宅の場合は家族負担を軽くする為に時々、情報交換の場を設けるといいと思う。
- 多職種で課題の共通認識が持ててよかった。
- 他職種とディスカッションする事で在宅への興味が出てきました。
- 多職種の方がお互いに理解できる共通の言葉があればお互いの理解は深まりより連携が取りやすくなると思いました。
- “歯科からの在宅医療の関わりについて” 症例検討会を・・もし実施していなければ是非！
- 興味深い話題の提供ありがとうございました。
- とてもよい会でした。
- 様々な職種が集まる場は顔の見える関係づくりでのいい機会だと思いました。
- 台風時対策について参考になりました。
- 感染対策をテーマにして意見交換をして下さい。